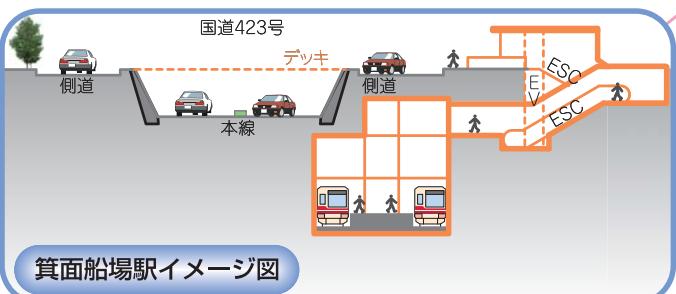
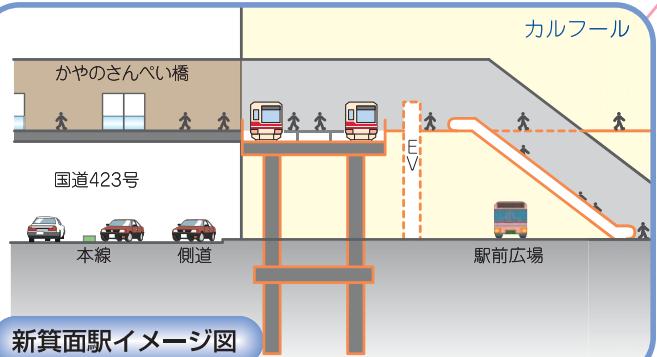




～整備計画案～

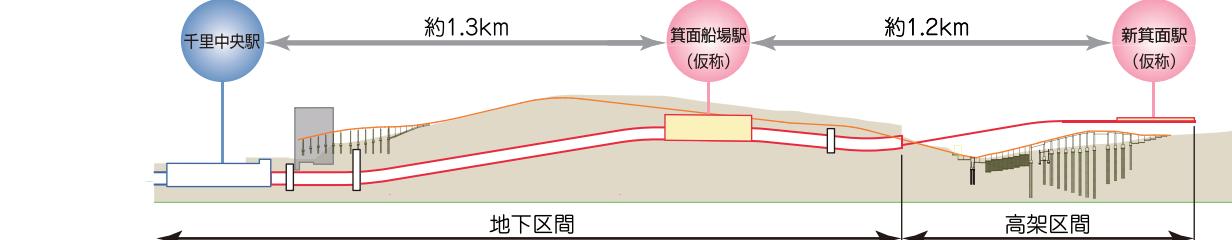
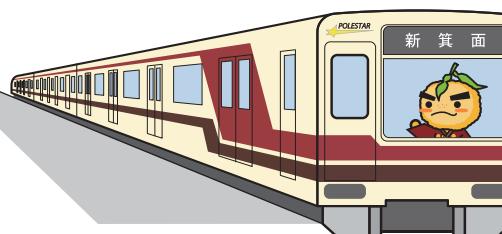
北急延伸計画の概要

延伸距離	約 2.5km
新駅	箕面船場駅（地下駅）／新箕面駅（高架駅）
建設事業費	420億円
運行ダイヤ	終日8分間隔
運賃	初乗り運賃：140円～150円 (新箕面駅～梅田駅：450円～460円)

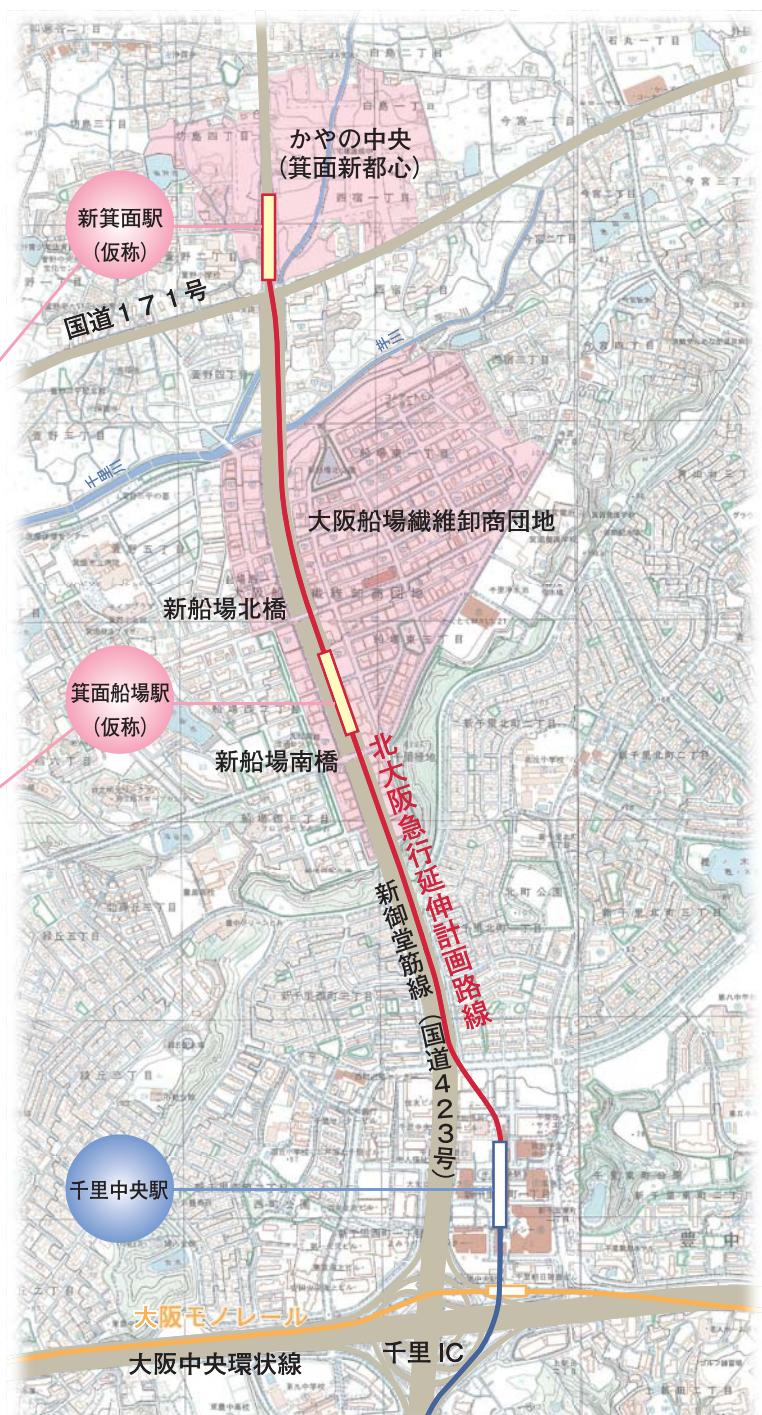


※EV：エレベーター
ESC：エスカレーター

梅田に早く行けるぞ!!



※この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の1万1地形図を複製したものである。
(承認番号 平21近復、第50号)



～箕面市全体の効果～

新箕面駅を中心に市内のバス移動が便利になります！

延伸計画に合わせて、バス路線網を再編し、新箕面駅（かやの中央）を中心として、市内東西方向の移動など市内バス交通が大幅に充実します。

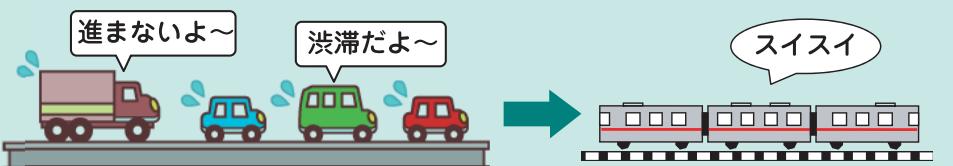


歩いて駅に行ける範囲が広がります！

延伸線上に新駅として、箕面船場駅と新箕面駅が整備されることで、約2万5千人の徒歩圏が広がります。

自動車から出るCO₂を減らせます！

箕面市民は普段の移動に自動車を使う割合が37%と周辺市に比べ約10%も高いのが現状ですが、車依存から公共交通機関を使うことによって、自動車交通を減らし、道路混雑を緩和して、自動車から出るCO₂、NO_xを減らすことができます。



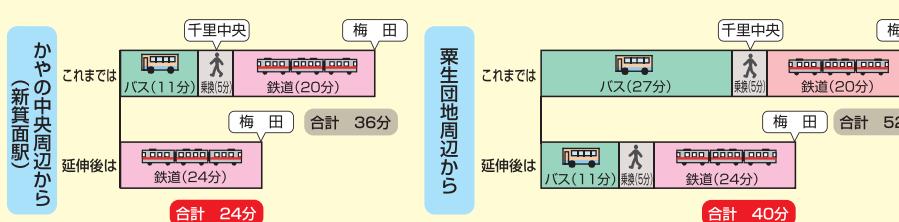
二酸化炭素(CO₂)や窒素酸化物(NO_x)の削減効果

	自動車からの転換による削減量
CO ₂	3,876 t／年
NO _x	6.5 t／年

CO₂の削減量は、東京ドーム約232個分や明治の森箕面国定公園の約1.1倍の面積を持つ森林が1年間に吸収するCO₂の量に相当します。
(年間森林吸収量0.357kg/m²として算定)

梅田まで12分早く行けます！

新箕面駅から梅田、本町、難波まで乗り換えなしで行くことができ、通勤、通学、買い物が便利になります。



沿線の魅力が増して、まちが元気になります！

まちが魅力的に

- 本市の緑豊かな自然環境と良好な住環境に、鉄道延伸による交通アクセスの良さなどが加わり、住み良さの指標である安全性、利便性、快適性、居住水準充実度等が飛躍的に向上し、まちが魅力的になります。
- バスと電車の乗り換えの充実やバリアフリー化により、移動しやすいまちになります。

住み続けるまちに

- まちの魅力が向上することによって、多くの人が住み暮らすまちとなります。
- 定住人口…約13%増加(約1,700人の人口増加)
(試算結果より)

暮らしがやすいまちに

- 人口の増加に伴って、お店などの生活施設が充実します。
- 商業施設…約5%増加(約11,900m²増加)
(試算結果より)

沿線の魅力が増して、まちがにぎやかになります！

まちがにぎやかに

- 新駅にバスターミナル等が整備され、鉄道利用者が延伸線周辺に集まります。
- 新箕面駅…約39,500人／日
箕面船場駅…約12,500人／日
(乗降者数需要予測より)

お店が元気に

- 新駅の利用者が増えて、周辺の売り上げ増加につながります。
- 新箕面駅周辺(かやの中央)…約73億円／年
箕面船場駅周辺(船場団地)…約43億円／年
商業施設の増加…約118億円／年
合計 約234億円／年
(試算結果より)

新しいまちに

- かやの中央・船場団地・千里中央が鉄道により一体化することで、土地利用の増進や都市機能の高度化が図られます。
- 業務用途…約2%増加(約6,900m²の増加)
従業人口…約6%増加(約840人の雇用創出)
(試算結果より)